

広報

# こだま

2018

Vol.32

【栗田病院 広報誌】

## 就労継続支援B型事業を開始します

### 広報散歩

こころの未来創造部 ココミラ・クリエイト

### フォーカス くりた人

精神保健福祉士 村田めぐみ

### 栗田ダイアリー

行事・イベント紹介



### 有朋会・理念 ～私達の求める姿～

私たちの使命は、患者様、利用者様、ご家族様、地域連携機関、地域住民、有朋会職員と  
いったあらゆる方々の「こころ」に、温かな（ホットな）灯りをともすこと、笑顔を増やし続ける  
ことです。その使命を果たすことで、以下3つの姿を実現します。

1. 医療・介護・福祉を統合した高品質のサービスを設計・開発し提供し続けている。
2. スタッフみなが有朋会の一員であることに胸を張っており、患者様、利用者様、ご家族様に  
質の高いサービスを提供している。
3. 働きたい・学びたいと希望する方が絶えることなく集まってくる。



医療法人社団 有朋会  
**栗田病院**

〒311-0117 茨城県那珂市豊喰505  
TEL: 029-298-0175 Mail: yuhokai@yuhokai-kuritah.com  
<http://www.yuhokai-kuritah.com/>

# 就労継続支援B型事業を開始します

平成30年8月よりKURITAワークサポートセンター「Work-Work」(以下、「Work-Work」)は、就労継続支援B型事業所(以下、B型事業所)としてスタートすることになりました。

B型事業所とは、障害者総合支援法に基づく就労支援のための施設です。精神障がいをお持ちの方に就労の機会を提供するとともに、生産活動を通じて、その知識と能力の向上に必要な訓練等のサービスを提供することを目的としています。

就労支援事業所にはいくつか種類がありますが、B型事業所は雇用契約を結ばず、利用者様が生産活動を行なった分を工賃として受け取ることができる、比較的自由に働くことができる就労支援サービスです。

「Work-Work」の特徴を3つご紹介したいと思います。

1つ目は、B型事業所でありながら就職活動をサポートできる事業所であるということです。

B型事業所の特徴は、就労の機会を提供する事、生産活動等のサービスを提供することと述べましたが、一般企業への就職に向けた支援も行っています。

患者様から「企業で働きたいけど自信が無い」「就職のためのステップがほしい」といった声を伺うことがあります。多くの皆さまが、自分がどのくらい働けるのかわからず不安だと話しており、働き方や仕事のペースを考えるための機会や場所が少ないとお話を伺います。そういった声にお応えできるよう、B型事業所の機能だけでなく、就



KURITAワークサポートセンター「Work-Work」

職活動までサポートできるようプログラムを充実させています。

2つ目は、サポートするスタッフについてです。事業所のスタッフは、精神障がいをお持ちの方へ専門的に関わった経験を持っており、長年支援に携わっているスタッフも多いです。それらの経験とノウハウを活かし、一人ひとりの利用者様に合わせたサポートを可能としています。

利用者様の中には、どんな仕事が自分に合うかわからないと悩まれている方もいらっしゃいます。その方らしい働き方、ペースを考える上で、利用者様の得意・不得意を知ることがとても重要なことだと考えています。利用者様自身が気づきにくい得意・不得意もあるため、スタッフの目線としてお伝えする事もあります。こういったやり取りを通して、働き方を見つけていくお手伝いが出来ればと考えています。

3つ目は、有朋会が母体だということです。当事業所だけでサポートできることには限界があると考えています。働き続けるためには、病状の管理はもちろん、気分転換も含めた生活管理のスキルも必要であり、より包括的なサポートが必要だと思います。このようなサポートは、有朋会という法人が展開するサービスと組み合わせることで可能になる部分もあると思います。例えば、働くという目標を持っている方で、いずれば自立して一人暮らしをしたいと思っている方がいらっしゃいます。まずは働く、まずは一人暮らし、といったどちらかを支援する事もひとつですが、栗田病院のいくつかのサービスを組み合わせることでその両方をサポートすることも可能となります。当事業所は、グループホームと隣接していますので、一人暮らしのためのステップとしてグループホームを利用しながらB型事業所を利用することも可能です。あくまで例ですが、法人が展開するさまざまなサービスから、その方に合わせたサービスを選択することが出来る事は、利

用者様のメリットだと考えています。

最後に、私たち「Work-Work」は、利用者様がその方らしく生活できるよう支援する事、その生活の一部として、働く場を提供したいと考えています。昨今、多くのB型事業所が存在しており、そのサービス内容もさまざまです。その中で、多くの利用者様から「Work-Work」で働きたい、と言って頂くよう、「Work-Work」で働きたい、と言って頂くよう、自分たちができる最大限の支援、サービスを提供していきたいと思っております。

## こんな想いをお持ちの方お待ちしています。

- 自分のペースで楽しみながら仕事がしたい
- 無理のない範囲で仕事がしたい
- 自分の力で稼ぎたい
- 一般企業で働いてみたい
- 就職のためのサポートをしてほしい
- 働き続けるためのサポートをしてほしい

## 「スタッフコメント」

「Work-Work」では、内職作業を中心に作業を行っています。コツコツ続けることが得意な方、自分のペースで働きたい方はもちろん、就職のための最初のステップとして利用することもできます。まずは、お気軽にお問い合わせください。

営業 日月曜日・土曜日(祝祭日休み)  
営業時間 9時～15時30分  
昼食サービスあり(自己負担100円/食)  
送迎サービスあり

## お問い合わせ先

〒310-0004 茨城県水戸市青柳町3923-5  
TEL 029(231)7066  
受付時間 9時～17時

# 広報散歩

## 『まごころの未来創造部 コミミラ・クリエイト』

こんにちは！今回は新たに創設された部署、コミミラ・クリエイトについて、私、高橋が紹介させていただきます！



責任者 高橋功樹

## コンセプト

コンセプトは、地域の皆さまの『まごころの未来を創造することです！』

『まごころの未来を創造する』に込められたメッセージは、皆さまが抱える困りごとや悩み事が解消されたり、軽くなったりすることによって、地域の笑顔が増えること。そして地域の皆様の『まごころ』が温かな(HOTな)気持ちになることです。

私たちの使命は、メンタルヘルスを中心としたヘルスケアサービスを通して、地域の皆さまの病気の予防・未病・健康増進に貢献していくことです。この取り組みが、地域の皆さま一人ひとりの豊かな生活、豊かな人生を創造することの一助になると確信しています！

## 部署の紹介

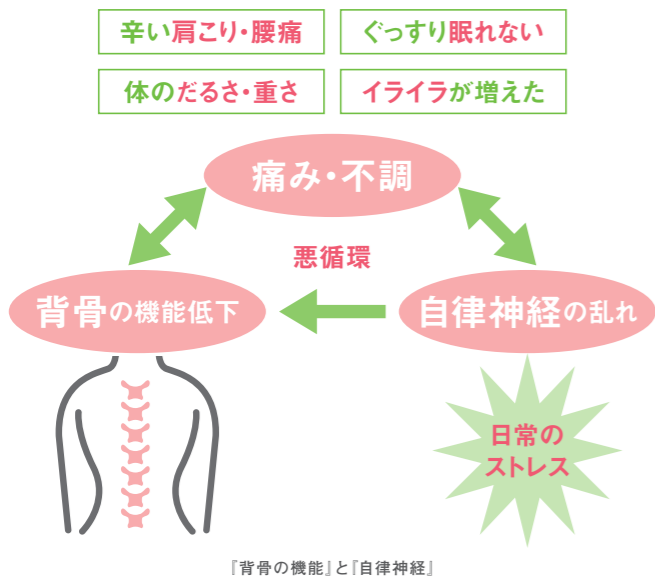
まごころの未来創造部 コミミラ・クリエイトは、平成30年4月1日に創設されました。

これまで、医師をはじめとして、看護師、作業療法士、管理栄養士、精神保健福祉士、臨床心理士などの専門スタッフが、それぞれの専門性を活かして地域の方に向けたセミナーや講演を行ってきました。今回、それらを集約・統合することでさらにクオリティを上げ、皆さまのニーズにスピーディにお応えするサービスを提供できる体制を整備しました。

## 現在力を入れている取り組み

地域の企業様のメンタルヘルスを総合的に支援する、企業メンタルヘルサポートシステムズ(CMHS)と連携し、企業様の事業場で出張健康セミナーを実施しています。

健康セミナーは、大きく分けて、メンタルヘルスに大きな影響を与える「からだの機能」と、からだを支える「食事(栄養)」に関するテーマで構成されます。「からだの機能」では、メンタルヘルスにとりわけ大きく関係している「背骨の機能」と「自律神経」をわかりやすく解説します。「背骨」は「自律神経」との繋がりが深く、「自律神経」は、ストレスや抑うつなどのメンタルヘルスに密接に結びついています。日ごろの生活習慣により失われた「背骨の機能」を取り戻す体験を体験し、慢性的な腰痛・肩こりなどの身体的な不調や、身体のたるさへの改善効果を体感していただいています。



## 今後の目標・展望は？

今後はこれまで以上に、地域にお住みの皆さまにお会いできる機会をどんどん増やしていきたいと考えています。皆さまのニーズにお応えできるイベントや新たなセミナーも考案している最中です。私たちの活動が、地域の皆さまにとって身近な存在となり、ともに寄り添える関係をつくることで、皆さまの健康増進に繋がることが信じて、日々の業務に励んでいきたいと思っております。



企業でのセミナーの様子

# フォーカス くりた人



認知症治療病棟(マロン病棟)  
精神保健福祉士 村田めぐみ  
当院で働く、現場職員の声をお伝えします。

## 病棟での役割や業務

マロン病棟では、認知症による様々な症状により在宅や施設での生活が困難な方を受け入れ、集中的な治療を行っています。マロン病棟での精神保健福祉士としての役割は、入院相談、退院に向けての相談・調整、退院後のフォローなどがありますが、その他にも、入院中に身体疾患などによる他科受診が必要となった際の受診の調整など、様々な役割があります。

その中でも精神保健福祉士が関わる部分として最も多いのが退院支援です。退院後は自宅へ帰られる方や、入院を機に介護施設へ入所される方もいらっしゃいます。自宅へ退院される方については介護保険を申請し、ケアマネジャーとの契約をしていただき介護サービスを導入するなど、環境調整を行います。介護施設へ退院を希望される場合は、ご家族と相談の上、施設の情報提供を行い、ご家族に施設の見学、申し込みを行っていただきます。入所に向けた施設との調整は精神保健福祉士が間に入って行うことが多いので、ご家族と協働しながら連絡調整を行っています。

## 患者様との関わりで心掛けていること

認知症を取り巻く問題の一つで、本来、穏やかな性格であった方が怒りっぽくなったり、妄想や幻覚症状、意欲の低下など、認知症の周辺症状と言われる様々な症状が出現して入院となる方が多いです。

入院後、最初は混乱し、落ち着かない患者様も、徐々に薬の調整やケアで、元の穏やかな様子に戻り、元気に退院される姿を見ると嬉しく思います。困難なケースもありますが、患者様やご家族から、「相談をして良かった」と言っていただけのことや、つながりが繋がります。患者様、ご家族だけでなく関連する各機関の担当者など多くの人の関わりを通じて介護をめぐる多様な価値観に触れることが自分自身の成長に繋がっていると思っています。

## ご家族への支援も大切に

患者様のご希望や意思を尊重しながら退院先について、ご家族のお考え・思いを伺いながら検討していきます。認知症の程度によっては自己判断が難しい方もいらっしゃいます。患者様の安心、安全な生活のためにご家族と相談しながら、退院先について検討し、ご本人に合った施設を検討したり、介護サービスの調整を行っていきます。退院支援においては、ご家族の協力は不可欠です。日頃からご家族とコミュニケーションを取り、些細なことでも相談いただければよい関係性を築くよう心掛けています。大切なご家族が認知症になったことで抱えるご家族の不安、戸惑い、迷いなど複雑な気持ちに寄り添いながら、患者様、ご家族の立場に立つて考えるよう心掛けています。

## 患者様のためのチーム医療

入院中は、医師、看護師、介護福祉士、作業療法士、精神保健福祉士など様々な専門職が関わり連携をとる場面がたくさんあります。治療と平行して、できる限り身体機能や認知機能を維持できるようにそれぞれの職種の専門性を生かしながら、より良い医療と介護を提供できるよう協力しています。マロン病棟には高齢の方が多いため、さまざまな身体疾患を有している方が少なくありません。身体の病気や症状が急に悪化することもあるので、日ごろより様々な医療機関と協力・連携を図っています。また、退院後の介護サービスのために訪問看護や、ケアマネジャーとの連携も大変重要です。退院後も切れ目の

ない医療と介護を提供できるよう、日頃から病院外の医療機関や事業所とも顔の見える関係性を築くようにしています。

## 精神保健福祉士を目指したきっかけ

私の場合、精神保健福祉士の資格を取る前に、一般企業で働いていた時期があったのですが、自身の周りに医療や福祉の現場で働く人が多くいたこともあり、私にとって、医療や福祉は身近な存在ではありました。そのような中、徐々にこの問題に興味をもつようになり、精神保健福祉士がこころの病を負ったことでもさまざまな障がいを抱えた方々に対する社会復帰や社会参加への橋渡しを行っているのを知りました。こころの病をもった方の抱える生活の問題や社会参加に向けての支援活動を通して、その人らしいライフスタイルが送れるように支援していく仕事に魅力を感じ、資格を取得しようと思いました。

## 今後の目標

認知症や軽度認知機能障害で来院される患者様の数も年々増加しています。これからは認知症の疾患についてさらに知識を広め、患者様、ご家族へより良い情報を提供できるようにしていきたいと思っています。そして、それぞれの患者様の認知症の症状、身体状況、家族状況や経済状況、生活習慣や価値観などに合わせて、患者様やそのご家族の立場に立つて支援を行っていくことを忘れずに行いたいと思っています。

退院支援においては、他職種や、他機関と連携して、一人ではできないこともチームになり話し合うことで認知症があってもご本人の意思が尊重され、退院後もご本人らしい生活を送れるよう、知識と専門性を持って関わらせていただきたいと思います。



# 栗田ダイアリー

栗田病院が開催した行事やイベントを紹介します。

2018  
4

- 4月2日(月) 入社式、新入オリエンテーション①
- 4月3日(火) 新入オリエンテーション②
- 4月7日(土) 統合失調症家族教室
- 4月13日(金) 認知症疾患医療センターミニ研修会
- 4月17日(火) 新入職員歓迎会 ★
- 4月21日(土) 求職者向け病院見学会

2018  
5

- 5月12日(土) 求職者向け病院見学会
- 5月19日(土) 求職者向け病院見学会

2018  
6

- 6月3日(日) 職員交流会バーベキュー
- 6月30日(土) 一般の方向け健康セミナー
- 6月30日(土) 求職者向け病院見学会

2018  
7

- 7月7日(土) 家族交流会
- 7月14日(土) 求職者向け病院見学会
- 7月27日(金) 栗田病院納涼祭 ★

## Pick Up!

2018年7月27日(金)  
栗田病院納涼祭

当院では、地域の方々・患者様やご家族様・病院職員の交流の場として納涼祭を開催しています。

全員参加型の盆踊りやボランティアの方々による余興などたくさんのお楽しみが詰まっています。かき氷や焼きそば、輪投げや射的など模擬店も豊富に設置され、食事やゲームを楽しんでいただきました。締めくくりには恒例となる花火が打ち上げられ、夏の思い出の一つとなりました。今年も多くの皆さまに足を運んで頂きました。栗田病院は地域の皆さまに支えられている事を実感できるイベントとなっています。



## Pick Up!

2018年4月17日(火)  
新入職員歓迎会

毎年4月に新入職員さんとの交流を目的とした歓迎会を開いています。職員紹介やミニゲームを通して多くの職員とコミュニケーションのとれるイベントとなっています。栗田病院では、こうした職員同士の関わりをととても大切にしています。こうしたコミュニケーションの充実が職場内に自然と笑顔を生み、良好な職場環境作りに繋がります。そしてそれは職員の働きやすさだけでなく、当院に関わるあらゆる方々の「こころ」に温かな灯りをともす、笑顔を増やし続けるという理念にも繋がっています。



# 診療案内

## 外来担当医一覧表

	診察室	月	火	水	木	金	土
午前	1 診	栗田	疋田	安部	栗田	鈴木	水挽
	2 診	安部	高橋	堤	木滝	堀	第3・5週 吉川
	3 診	堤	早坂	木滝	翠川	疋田	高橋
	5 診					井出	翠川
午後	1 診	栗田	田中	安部	栗田	鈴木	水挽
	2 診	安部	高橋	木滝	木滝		第3週 鈴木
	3 診		早坂	竹下			
	5 診		佐藤				

初めての外来受診・入院を希望される方へ

1. 電話で患者様の情報や現在の状況をご相談下さい。
2. 次にケースワーカー（相談員）が詳しい話を伺い、その後ご予約をお取りします。

※現在他病院を受診している、もしくは受診していた場合は紹介状が必要になります。

※当日の状況により、予約内容が変更になる場合がありますので予めご了承ください。

■ = 内科

<午前の部> <午後の部> \*精神科外来は完全予約制になります。  
 受付時間 8:30～11:30 / 11:31～16:00 \*当日のご予約は行っておりません。前日までにご予約をお願い致します。  
 診察時間 9:00～ / 13:30～ 予約電話対応時間 月～土（祝日を除く）9:00～17:00 TEL.029-298-0175

# 関連施設

地域生活支援事業部

## 障害福祉サービス事業所 自立訓練(生活訓練) ショートステイ

「くりの実」 〒311-0117 茨城県那珂市豊喰505 TEL&FAX.029-295-1834

## 障害福祉サービス事業所 グループホームくりの木

「第1くりの木」 「第2くりの木」 〒311-0117 茨城県那珂市豊喰1152-1 TEL.029-295-7652  
 「第3くりの木」 〒311-0117 茨城県那珂市豊喰1152-1 TEL.029-295-7680 FAX.029-295-7681  
 「くりあん」 〒310-0004 茨城県水戸市青柳町3429-2 TEL.029-231-2280 FAX.029-231-2281

## 認知症デイサービス

「クリクリ瓜連」 〒319-2103 茨城県那珂市中里1365-7 TEL.029-270-9550 FAX.029-270-9558  
 「クリクリ住吉」 〒310-0844 茨城県水戸市住吉町20-6 TEL.029-248-1001 FAX.029-248-0215  
 「クリクリ市毛」 〒312-0033 茨城県ひたちなか市市毛上坪1186-2 TEL.029-275-0262 FAX.029-275-0263  
 「クリクリ金上」 〒311-0022 茨城県ひたちなか市金上1031-1 TEL.029-271-1607 FAX.029-271-1608

## 小規模多機能型居宅介護施設・認知症グループホーム

小規模多機能ホーム「クリクリ」・認知症グループホーム「クリクリ」  
 〒311-0117 茨城県那珂市豊喰140-17 TEL.029-352-0016 FAX.029-298-7750  
 認知症グループホーム「クリクリ田彦」  
 〒312-0063 茨城県ひたちなか市田彦950-48 TEL.029-275-8701 FAX.029-275-8702

認知症疾患事業部

# アクセスマップ

